

アワデントの粟津でございます。このメールは歯科企業向けマーケティング文書データベース「でんたる器材ライブラリー」のユーザーおよびサプライヤーの皆さまにBCCで一斉送信しております。進化を続けるODML JP。その更新情報などをお届けするメールマガジンです。(リンク先をクリックする場合、事前にブラウザでODML JPにログインしておいてください)

1. 追加更新文書ご報告

1. 新着情報ファイル2011年2月1日号を登録。
2. 01月15日以降の新規文書は145、更新は113でした。

2. Docuworks for iPad/iPhone

第37回モーニングライブでも特集しましたが、ようやくiPhone、iPadでもドキュワークス文書を扱えるようになりました。富士ゼロックス製の無料アプリをダウンロードするだけで、SafariでODMLにアクセス、ドキュワークス形式の文書を簡単に素早く閲覧、保存することが可能です。



文書名の変更ができない、保存後にサムネイル表示ができない、などのいくつかの短所もありますが、仕事には十分使えます。昨年暮れまでにほとんどの掲載文書をPDFに変更しましたが、中止品や卸関係の文書はまだXDWのままです。無料ですので、iOS機器のユーザーは必携のアプリですね。ダウンロードは[こちら](#)、UST解説は[こちら](#)。

3. 第1回ディスプレイプレゼンコンテスト

1月末でいったんご応募を締め切らせていただいたのですが、実は4作品に留まっております・・・10作品を最低限という当初の目標を達成するため、スポンサーのご了解のうえ締切りを少し延長させていただくことに致しました。

これまでにいただいた作品をUSTでざっとご紹介しております([こちら](#))のでよろしければご参考の上、たくさんの方のご応募をお待ちしております！特に形式にはこだわりません。5枚程度のPDF。手書きをデジカメでとって送っていただいてもOKですよ。みなさんが審査員です。

応募期間：2011年1月11日～【2月14日】

投票期間：2011年2月15日～28日

賞品：1位：iPad Wi-Fi、2位3位も素敵な賞品

<http://www.ourdent.com/odml/contest/201101/entry.html>

4. 2011ケルンIDSレポートを募集

今年はIDSの年ですね。<http://www.koelnmesse.jp/ids/>

3月22日～26日までドイツのケルンメッセにて開催されます。私も行こうかどうかまだ迷ってるのですが・・・本メ

ルマガをお読みの方の中でも、さまざまなお立場で参加される方も多く存じます。しかし大半の皆さんは日本から遠くの世界を想像しながらお過ごしになるとおもうのです。そこで。



皆さんからのIDS参加レポートを大募集。要項は下記のとおりです。現地ならではの情報にご自身のご感想や想いを加えて書いてみなさんにお届けください。いただいたレポートはODML上で発表いたします。受付先着5名様とさせていただきますので、ご予約の方はぜひエントリーください。

【エントリー要項】

申込：本日～出発前日までに粟津まで連絡ください。

内容：歯科企業向けのレポートが望ましいです

形態：A4用紙に10pt程度の文字で3ページ以上、できれば写真添付していただくと嬉しいです。

謝礼：レポート受領後にAmazonギフト¥5,000を進呈

ほか：ペンネーム投稿可能。動画添付も対応。

資格：本メルマガ読者の歯科企業関係者に限ります。ただし自社商品宣伝のみを目的とされる場合はご遠慮下さい(多少の宣伝はかまいませんよ)

「アウトプットすることを前提にインプット」すると今までは少し違う感覚で参加できるはず。ぜひ。

5. 毎週水曜朝 ODML Morning Live

- 第37回はドキュワークス for iPadのご紹介
- 第38回はディスプレイプレゼン作品紹介
- 毎週水曜日朝08:15にアクセス→<http://ustre.am/h830>
意見ご感想もぜひお寄せください。

6. 今後の出張予定

・02/14(火)～02/22(月)：東京

・03/04(金)～03/18(金)：東京



7. 各種告知などのご案内&編集後記

新しくODMLのユーザー企業が増えることになりました。本日現在で契約企業は53社、140拠点です(地図)。自分でもまさかこんなに増えることになるとは・・・最初にこれをビジネスにしようと思った時には想像すらしなかったことです。今ではこの仕事のために歯科業界にご縁があったのでは、と思えるようになりました。



「歯科ディーラーの役割は今後ますます重要になる」と考えています。もちろんそれは現状の仕事の仕方そのまま未来が拓けるという意味ではないと想います。皆さんそれぞれの模索をアワデントがベンチャーとして試してフィードバックしていく、という姿を考えてます。

今後ともお付き合いのほどお願いします。